第２０９回

近畿地方交通審議会

神戸船員部会議事録

令和８年２月１９日

神戸運輸監理部

［第２０９回　近畿地方交通審議会　神戸船員部会議事録］

１．日　時　　令和８年２月１９日（木）　１０時３０分から
２．場　所　　神戸運輸監理部　調停室
３．出席者
（公 益 委 員）渕部会長、櫻庭委員、石黒委員（欠）、寺尾委員
（労働者委員）浦委員、和田委員（欠）、中野委員
（使用者委員）南委員、加藤委員、山中委員
（運輸監理部）岡村海事振興部長、俵海事振興部次長
　　熊澤海上安全環境部調整官
（事　務　局）武津船員労政課長、大和田船員職業安定係員
４．議　事
（１）　管内の雇用状況等について
（２）　船員に関する特定最低賃金の改正について
（３）　その他
５．閉　会

［ 議　事　概　要 ］

海事振興部次長

第２０９回近畿地方交通審議会神戸船員部会を開催します。

渕部会長、議事進行をお願いします。

部会長

皆様、本日も簡潔な議事運営に、ご協力をお願いします。

最初に、事務局から、委員の出欠状況及び資料の確認をお願いします。

海事振興部次長

本日は、石黒委員と和田委員が欠席されていますが、運営規則の定数を満たしていますので、本部会は有効に成立していることを報告します。

続きまして、配付資料の確認をお願いします。

・議事次第

・資料１　　「第２０８回近畿地方交通審議会　神戸船員部会　議事録（案）」

・資料２　　「神戸管内の船員職業紹介等実績（１月分）」

・資料３　　「全国の船員職業紹介実績一覧表（１２月分）」

・資料４－１ 船員最低賃金関係資料

・資料４－２ 官報（近畿地方交通審議会からの答申による意見に関する公示）

神戸船員部会情報

本日の資料は以上ですが、不足等ありませんか。

部会長

それでは、議事に入ります。

最初に、第２０８回船員部会の議事録の承認について、お諮りします。資料１、議事録（案）をご確認ください。案のとおり承認してよろしいですか。

（異議なし）

部会長

異議なしということで、承認されたものとします。

続きまして、議題（１）管内の雇用状況等について、事務局から説明願います。

船員労政課長

資料２に基づき、神戸管内の船員の雇用状況等について、簡単に説明します。

１月期の新規求人件数は４８件で、前月差＋２８件、前年同月差＋２１件、月間有効求人件数は９７件で、前月差＋２５件、前年同月差＋５件でした。

新規求職件数は１９件で、前月差＋７件、前年同月差＋８件、月間有効求職件数は３８件で、前月差＋７件、前年同月差＋１５件でした。

ちなみに、新規求職者の平均年齢は４４．１歳、月末有効求職者の最高年齢は７６歳で、１月に求職された方です。

次に、求人側から見た成立件数は２件、求職側から見た成立件数は４件でした。詳細は、４頁にあります管内取扱求人者の成立一覧表をご覧ください。

次に、１月の月間有効求人倍率は２．５５倍で、前月比＋０．２３ポイント、前年同月比では▲１．４５ポイントでした。

２頁、管内の求人・求職・成立数の内訳をご覧ください。

新規求人４８件の内訳を報告します。

職員が３９件、部員が９件、船種別では、ガット船、ＲＯＲＯ船、給油船、タンカー船、液化ガスばら積船を含む貨物船が３１件、旅客船が１２件、ハーバータグを含むその他船舶が５件でした。

甲機別では、甲板部の求人が２７件、機関部の求人が２１件でした。

次に、新規求職者１９名の内訳を報告します。

職員が１１名、部員が８名、船種別では、貨物船が１３名、旅客船が２名、その他船舶を希望する方が４名でした。

甲機別では、甲板部が１０名、機関部が９名でした。

年齢構成としては、３０歳未満が５名、３０歳代が４名、４０歳代が３名、５０歳代が１名、６０歳以上は６名でした。

次の頁にある新規求職者年代別離職理由をご覧ください。

求職者の離職理由のうち、自己都合が２名、会社都合の方が２名、期間雇用の方が２名、定年の方が１名、倒産・解散の方が１名、乗船中の方が２名、未経験の方が６名、その他の方が３名おられました。

５頁にある紹介状況につきましては、後ほど、ご覧ください。

１０頁、資料２の最後になります。

雇用保険失業等給付について、前月末現在の受給者が１０名、１月中の新規受給者は１名で合計１１名となりますが、そのうち１名は未精算のまま就職したため、１０名の方に基本手当として２４３万９，６９６円を支給しました。１月に１名就職したため、月末現在受給者は１０名となります。

次に、資料３をご覧ください。

こちらは、本省海事局が取りまとめた全国の船員職業紹介実績一覧表になります。１２月分の実績は、新規求人件数が１，２９６件、新規求職件数が１９２件、有効求人倍率は５．１１倍で、前月比▲０．２１ポイントでした。

簡単ですが、説明は以上になります。

部会長

ただいまの説明について、ご質問、ご意見等がありましたら、お願いします。

労働者委員

１月の新規求人数４８件、月間有効求人数９７件で急に増えているように思います。７年１月の月間有効求人数も９２件です。年明けに増える傾向があるのですか。

船員労政課長

１月だから多いという特別な理由があるわけではないです。

部会長

今回大きく増えた求人がありますか。

船員労政課長

今回求人が大きく増えたのはタンカーです。それで、前月より求人が多くなっています。

労働者委員

求人や求職の最近の傾向を教えてください。

船員労政課長

最近は未経験の求職者が増えていて、今回も６名と多くなっています。年度当初は、未経験者は少なかったです。

労働者委員

最近はYouTubeで、船員は年収がいいというようなアピールがよく出てきますが、そういったものの影響もあるのでしょうか。

船員労政課長

今回未経験者のうち２人は自衛隊で働いている方です。最近、窓口に自衛隊の方が来られます。

部会長

面白い傾向ですね。自衛隊から流れてくる。しかも若い方ですね。

船員労政課長

中堅どころです。

部会長

中堅どころというところがポイントですね。

労働者委員

政府の動きが、やばいと思いだしたのではないですか。

部会長

各個々人の方、色々な背景がありますから、何とも言えないところですけれども。

私からいいですか。新規求人で旅客船を見ると、航海も機関も３級２人２人で、なかなか珍しいと思いました。

使用者委員

旅客船はあまり人気ないのですか。ずっと出していますが、紹介で来るのは６０歳以上です。

船員労政課長

先日開催した海技者セミナーでは、フェリーはすごく人気がありました。

使用者委員

フェリーは結構人気がありますよね。

部会長

フェリーは、最初の船という意味ではつかみやすいですよね。

労働者委員

内航船社を退職した方が、地元に帰ってきて日帰りの湾内周遊船への再就職を希望する傾向が増えていると感じています。

船員不足が顕著に現れてきて取り合いみたいな感じなので、自衛隊の方や未経験の陸上からの転職者もいて、今までは転職者は経験者、即戦力と言っていたと思いますが、船に乗りたい人がいれば積極的に確保していかないといけませんね。確保してから免状を取得してもらうぐらいのことをしていかないと、なかなか確保できないのではないかと思います。

部会長

内航、外航の別はあると思いますが、使用者委員の皆様、どうですか。

使用者委員

まだ先の話になりますが、鈴与さんは、内航フィーダーですが、無人化を実証しています。我々は商船ですが、もちろん足元では船員不足で、ぎりぎり綱渡りで配乗しているのが実情で、それが変わりません。本当に困りに困ったら、ＯＢの方にスポットで乗船してもらっています。鈴与さんの動きは、どうなのでしょうか。

労働者委員

まだ先は長いです。

使用者委員

着岸リーダーとかね。

労働者委員

瀬戸内の両備フェリーでＭＥＧＵＲＩプロジェクトが行っているものに１度乗船しましたが、これは先が長いなと思いました。船を着岸するにしても、大分離したところで終わり、あとは船長が着けてくださいという状況でやっています。技術的にはできるのでしょうけれど、ある程度安全確保をしながらすべての航程を自動化するには，時間かかりそうだなという感じがしました。

労働者委員

将来的にはオートメーション化に進むのかもしれませんが、今の優先課題は人材確保ではないでしょうか。

使用者委員

我々が生きている間に自動化になるのかどうかは分からないですね。

労働者委員

最終的に物を動かし判断するのは人が大事です。人材確保に向けまだできることはたくさんあると思います。

部会長

先日私は行けませんでしたが、若い教員が神戸港で新しい自動化のコンテナ船を着岸のところから見学してきました。スラスターや主機を使いながらコントロールはできていますが、それに合わせて船員が遠巻きでラインを一生懸命コントロールしていたとのことでした。また夜寝られるようになれば、それはいいのかなと感想を言っていました。

問題は、緊急事態のときに誰がその機械をカバーできるのか、人間を育てることがどうかという話に戻ってくると、機械が先か人間が先かのぐるぐる回しになってしまい、よく分からないなと感じました。

労働者委員

お金のかけ方が、車の自動化とは全然違いますからね。

部会長

それでは、議題（２）船員に関する特定最低賃金の改正についてに移ります。

資料４について、事務局から説明願います。

海事振興部次長

資料４－１は、２月１８日時点の船員最低賃金の改正に係る全国の審議等状況です。神戸では、神戸船員部会長から近畿地方交通審議会会長へ報告した案のとおり、１月２８日に答申がありました。これを受けて資料４－２のとおり、近畿地方交通審議会からの答申による意見に関する公示を２月１７日に行いました。

なお、資料４－１は、この場限りのものとして取扱いをお願いします。

部会長

ただいまの説明について、ご質問等がありましたら、お願いします。

（なし）

部会長

議題（３）その他に移ります。委員の皆様から何かありましたら発言願います。

公益委員は、いかがですか。

（公益委員なし）

労働者委員は、いかがですか。

（労働者委員なし）

使用者委員は、いかがですか。

（使用者委員なし）

部会長

行政は、いかがですか。

海事振興部次長

船員部会資料をご覧ください。

現在募集中のパブリックコメントは８件で、１件目は、船員の求人・求職に係る効果的・効率的なマッチングを促進するために、柔軟に求人票や求職票の様式を変更して使用できるようにするため、告示の一部改正等を行おうとするものです。

２件目と３件目は、改正労働施策総合促進法で、事業主に対し、職場において病気を治療しながら仕事をする労働者の治療と就業との両立を支援するために必要な措置を講ずる努力義務を課すとともに、当該措置の適切かつ有効な実施を図るために、

大臣が定める指針の根拠規定が設けられることとなったことを受け、船員の健康の保護・増進を図るための措置を規定する船員労働安全衛生規則に所要の規定を追加しようとする等の改正を行い、また指針を制定しようとするものです。４件目は、海技教育機構や海上保安学校の教育課程変更等を受け、海技教育機構海技士教育科、海上保安学校本科を卒業した者に係る乗船履歴の特例、海技免許の申請手続や履歴限定等について、所要の改正を行おうとするものです。５件目と６件目は、遊漁船について、一般旅客船と同様の安全対策を実施するため、所要の規定の整備、改正を行おうとするものです。７件目と８件目は、旅客船の安全性の向上を図ることを目的として、一定の船舶に対し、ドライブレコーダーの映像を活用した教育訓練の実施を求めるために、海上運送法施行規則に所要の改正を行い、またその教育訓練に用いるドライブレコーダーの基準を制定しようとするものです。それぞれ詳細は資料をご覧ください。

次に、本省プレスリリースは、紹介するものはありませんでした。

当運輸監理部のプレスリリースは４件で、１件目は、２月２７日に大阪で内航海運活性化セミナーを開催する案内です。２件目は、３月３日にオンラインと当運輸監理部でジェンダー主流化セミナーを開催する案内です。３件目は、３月２日から２３日まで当運輸監理部公式YouTubeで安全統括者・運航管理者研修を配信する案内です。４件目は、児童養護施設で生活する小・中学生を対象に、操船シミュレータ施設で出前講座と体験を実施した報告です。今後も引き続き、海事人材確保の取組を行ってまいります。

その他、１２月の内航海運輸送動向、１月の月例経済報告をお付けしています。

また後日、令和８年５月以降の神戸船員部会開催日程案の作成のために、皆様のご予定をメールで確認させていただきますので、ご協力をお願いします。

事務局からは以上です。

部会長

ただいまの説明について、ご意見等がありましたら、お願いします。

安全統括者・運航管理者研修は誰でも申し込めますか。会社名と書いてありますが、私は可能でしょうか。

海事振興部次長

部会長は申し込み可能です。

部会長

ありがとうございます。操船シミュレータ体験に部長が行かれていたのですね。ご感想はいかがですか。

海事振興部長

船員になりたいと目をきらきらさせた子は最初１人だけでしたが、給付型奨学金制度や内航タンカーの処遇について話をするとさらに関心を持ってくれ、操船シミュレータ体験が終わった時には、船員になりたいと全員が手を挙げてくれました。

労働者委員

田渕海運のシミュレータはどんなものですか。

海事振興部長

１８０度視野角の操船シミュレータです。皆、非常に高い関心を持ってくれました。

子供たちは普段は少人数の集団生活をしていますので、船員という職業との親和性があるのではないかということで、今回の企画となりました。

部会長

ご紹介いただき、ありがとうございます。それでは進行を事務局にお返しします。

海事振興部次長

渕部会長、議事進行をありがとうございました。

本日の部会は、これにて終了します。

次回の船員部会は、３月１９日（木）１０時３０分からこの場所で開催します。よろしくお願いします。